

令和5年度 位置付け事業一覧

「交通」、「医療」、「買い物」の支援については、中山間地域住民アンケートの望む施策で回答数が多かったことに加え、地域との意見交換においても複数の地区から課題として挙げられました。

これらの生活に密着した課題は、中山間地域の住民の皆様が暮らし続けるうえで欠かせない要素であることから、「小さな拠点」の形成を促しながら、これらの施策を重点的に推進します。

また、「交通」、「医療」、「買い物」の支援を実施するための「担い手の確保」についても、併せて推進します。

01

まちづくり

1-1
地域交通の確保

1	みんなで創る地域公共交通支援事業	総合交通対策担当
	<p>中山間地域を中心とした公共交通空白地域及び公共交通不便地域における高齢者等の交通弱者のセーフティネットとなる公共交通を確保する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ボランティア輸送(三和・田人地区) 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ボランティア輸送の継続(田人・三和地区) ✓ 福祉と連携した自家用有償旅客運送の検討・実施(川前地区) ✓ 地域の実態に即した共創型地域公共交通システムの検討(遠野地区) ✓ タクシー事業と連携した域内交通の実証(久之浜・大久・四倉地区)
2	公共交通活性化推進事業	総合交通対策担当
	<p>いわき市地域公共交通計画に基づく将来公共交通ネットワークの構築に向けて、路線バスの最適化を図るとともに、鉄道をはじめとした公共交通の利用促進に向けて取り組む。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域公共交通計画の策定 ■ 鉄道利用促進の啓発 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 利便増進実施計画の策定(将来公共交通ネットワークの構築に向けたバス路線の最適化等 ※市内全域) ✓ 公共交通利用促進セミナー等の開催
3	スクールバス通学支援事業	学校教育課
	<p>小・中学校の再編に伴い、新たな学校に通学することとなり、通学距離が遠距離(小学生:4km以上、中学生:6km以上)となった児童生徒への通学支援として、事業者への委託によるスクールバスやスクールタクシーを運行する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 民間事業者への委託により、スクールバス等を運行 <ul style="list-style-type: none"> ・三和地区:平成27年度より運行。三和小・中学校へ6ルート ・田人地区:平成26年度より運行。田人小・中学校へ3ルート、川部小・中学校へ1ルート。上遠野小学校へ1ルート ・四倉(大野)地区:令和2年度より運行。大浦小学校、四倉中学校へ2ルート。 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する 

4	地域医療確保推進事業	地域医療課
	<p>いわき市地域医療構想会議を軸とした医師確保の検討及び取り組みや、「いわき地域医療学校事業」と連携した本市の医療の発信とブランディング、トップセールスも含めた大学医局等へのアプローチなどを行う。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 情報発信用SNS及びWEBサイトを開設 ■ いわき医療ふるさと便を発送 など 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 女性医師向け施策及び修学資金制度見直しに係る検討会議を開催 ✓ WEBコンテンツの充実や紙媒体の作成による情報発信の強化 ✓ 中山間地域におけるオンライン診療の調査研究 など
5	病院医師修学資金貸与事業費補助金	地域医療課
	<p>市内の病院が勤務医確保のために医学生を対象として実施する修学資金貸与制度に係る費用の一部の補助を行い、病院の負担軽減を図るとともに、本市における病院勤務医の確保を促進する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 病院が実施する医学生に対する修学資金の貸し付けに対して補助を実施(継続:22名、新規:6名) 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取り組みを継続するほか、当制度の利用促進の検討(継続:25名、新規8名)
6	大学医学部寄附講座開設事業	地域医療課
	<p>市内病院の医師確保を図るため、大学に寄附講座を開設し、医師招聘につなげる。</p> <p>令和4年度 【開設中の講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 福島県立医科大学(3講座) ■ 日本医療科学大学(1講座) ■ 東京医科大学(1講座) 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の講座の継続、更新のほか、新規講座の開設を協議
7	診療所開設支援事業	地域医療課
	<p>市内における診療所を確保するため、市内に新規開設・承継する診療所に対して、その開設費用を補助することにより、市内の医療提供体制の充実を図る。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 内郷地区において、診療所を承継する案件1件に対して、土地の取得及び建物の改修に係る費用を補助 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取り組みを継続するほか、補助制度の周知方法の検討
8	医療MaaSの調査研究	スマート社会推進課
	<p>高齢者の通院負担の軽減等、市民が区内で検診や診療等のサービスを受けることができる医療とモビリティを組み合わせた医療MaaSの実現のため、調査研究を進める。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 先進事例、技術やサービスの動向、実施に向けた課題等に関する調査・研究 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取り組みを継続するほか、医療福祉関係団体、関連事業者等との連携・調整・協議、実証事業の検討 ✓ 特に医療提供が手薄な中山間地域において、優先順位を上げて取り組む

9	<p>オンラインヘルスケア推進事業</p> <p>市民の健康増進を図るため、スマートフォンなどからいつでも医師や薬剤師等に気軽に相談でき、症状に応じた適切な医療機関の案内等もワンストップで行うオンラインヘルスケアサービスを市民に提供する。</p>	スマート社会推進課
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年12月の事業開始時以降、子育て支援の観点から、妊娠期にある方又は未就学児がいる世帯を対象としてサービスを提供 新型コロナウイルス拡大に伴う医療機関の逼迫等を受け、4月にはコロナ感染者や濃厚接触者を、7月には小学生がいる世帯も対象に追加。8月には対象を全世帯に拡大しサービスを提供 		<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 全世帯を対象にサービスを提供 ✓ 登録者数や利用状況等を見ながら、サービス内容の拡大、対象者の見直し等について検討・実施
10	<p>地域共生社会まちづくり事業</p> <p>地域共生社会の実現に向け、地域の高齢者、障がい者、子ども等の福祉の増進に資する次の①～④に該当する取組みのうち、民間企業や地域住民等が主体となった地域の課題に対応する今後の模範となる事業について、その事業費の一部を補助する。</p> <p>①介護予防及び福祉活動に関する活動、又は居場所づくりに関する活動 ②ICT(情報通信技術)等を活用した地域共生社会の実現に資する活動 ③地域共生社会の実現に資する活動の普及啓発に関する活動 ④その他高齢者、障がい者、子ども等の福祉の増進を目的とした取組みであり、地域共生社会の実現に資するものとして必要と認められる活動</p>	地域包括ケア推進課
<p>令和4年度 【採択】ハード事業：1件</p> <ul style="list-style-type: none"> あすび・おむすび・えんむすび事業 <ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅をキッチンカーで定期訪問し、おむすびやみそ汁などを中心とした地域食堂を開催。 ・おむすび弁当の製造や販売、地域食堂の開催を、生きづらさや働くことに不安を抱える若者が担い、自立・就労へのきっかけとする。 		<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する 【募集件数(予定)】 ソフト事業：1件、ハード事業：2件
11	<p>つどいの場創出支援事業</p> <p>住民主体の介護予防活動を地域の実情に応じて充実させ、参加者やつどいの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するため、地域の介護予防活動の核となる「つどいの場」の立ち上げや運営支援を行うことを目的としている。社会福祉協議会地区協議会に「つどいの場コーディネーター」を配置し、つどいの場の立ち上げ・運営支援を行っているほか、「つどいの場創出支援補助金」により、各団体の活動に係る必要な費用の一部補助を行う。</p>	地域包括ケア推進課
<p>令和4年度</p> <p>【委託先】いわき市社会福祉協議会</p> <p>【委託内容】つどいの場コーディネーターの配置 各地区協議会 各1名(兼務あり)</p> <p>【つどいの場】 団体数：387団体、補助金活用団体数：263団体 専門職派遣件数：191件</p> <p>【おうちでつながるつどいの場】 実施回数：2回、実施団体数：2団体(うち川前：1団体) 参加者数：14名(うち川前：6名)</p>		<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する <p>【つどいの場】 団体数(遠野地区：10団体、小川地区：17団体、三和地区：13団体、田人地区：11団体、川前地区：10団体)</p> <p>【おうちでつながるつどいの場】 ※実施団体調整中</p>

01

まちづくり

1-2
保健・医療・福祉
の確保と充実

12	住民支え合い活動づくり事業	地域包括ケア推進課
	<p>地域住民や企業など多様な主体による生活支援サービス(日々の生活のちょっとした困りごとを、ご近所同士で助け合う、インフォーマルな取組み)の充実を目指し、地域で暮らす高齢者をはじめ、子育て世代、子どもや障がい者など何らかの関わりやつながりを必要とする方々にどのような支援が求められているのかを共に考え、それに対してできる・やりたい・必要と考える「住民支え合い活動」の創出や、支え合い活動の機運醸成や取組みが推進されるよう支援する。</p> <p>社会福祉協議会並びに地区協議会に「生活支援コーディネーター」を配置し、第3層協議体の新規立ち上げ・継続支援、第2層協議体の運営、第3層不在地区の住民の困りごとに対する第2層サポーターとのマッチング業務を行う。</p>	
	<p>令和4年度</p> <p>【委託先】いわき市社会福祉協議会 【委託内容】生活支援コーディネーター:8名配置 ・市社協本部1名(総括コーディネーター) ・7地区協議会 各1名(生活支援コーディネーター計7名) 【第3層協議体】48団体 ※自治会単位 【第2層協議体】13地区 ※支所単位(社協委託部分) 【第1層協議体】1地区</p>	<p>令和5年度</p> <p>✓ 現在の取組みを継続する</p> <p>令和4年度は、荷路夫区(田人)で第3層協議体新規立ち上げとなった。今後地区内での見守りやゴミ出しなど、支え合い活動を本格化させていく。</p>

13	新規 小さな拠点形成支援事業	地域振興課
	<p>人口減少や高齢化が著しい中山間地域の住民の日々の暮らしを支えるため、生活サービス機能や活動拠点を一定程度集積した小さな拠点づくりに対し、必要な経費の一部を助成する。</p>	
	<p>令和4年度</p>	<p>令和5年度</p> <p>✓ 川前地区において、地区住民等が中心となってNPO法人おおかを立ち上げ、古民家を改修し、日常生活に必要な機能(介護、福祉、交通、買い物)や交流スペースを備えた小さな拠点を運営することから、必要な経費の一部を助成する。</p>

再掲	みんなで創る地域公共交通支援事業	総合交通対策担当
----	------------------	----------

01

まちづくり

1-3
日常の消費生活
の確保(買い物支援)

14	消費者行政推進事業(消費生活講座)	消費生活センター
	<p>市民の消費者被害を防止するために必要な情報提供及び広報・啓発を行う。</p>	
	<p>令和4年度</p> <p>■ 消費生活講座の実施 ・消費者被害の未然防止(ネットショッピングなどのインターネット利用の未然防止に関するものを含む)に関するもの(川前地区)</p>	<p>令和5年度</p> <p>✓ 現在の取組みを継続する 【実施予定】遠野地区1回、小川地区1回、川前地区:4回</p>

15	移動販売の情報収集、共有	産業チャレンジ課
	<p>小売業者から中山間地域を対象に移動販売をしたいとの情報提供があった場合に、関係機関・団体との情報共有を行う。</p>	
	<p>令和4年度</p> <p>■ 小売業者から中山間地域を対象に移動販売をしたいとの情報提供があった場合に、関係機関・団体との情報共有を行う。</p>	<p>令和5年度</p> <p>✓ 小売業者から中山間地域を対象に移動販売をしたいとの情報提供があった場合に、関係機関・団体との情報共有を行う。</p>

01

まちづくり

1-3
日常の消費生活
の確保(買い物支
援)

16	次世代交通システムによる交通イノベーション推進事業(おつかいMaaS)	スマート社会推進課
	<p>高齢者等の買物弱者支援や生活利便性の向上につなげることを目的に、地域活性化包括連携協定を締結する株式会社マルトと連携した宅配サービスを実施する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度からサービスを提供している勿来地区に加え、令和4年5月から平地区の一部でもサービスを提供 中山間地域でのサービスの実現に向け、サービス提供事業者、庁内関係部署と協議 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス提供事業者、関係部署等と継続して協議を進め、対象地区を拡大 田人地区での実施向け、事業者と調整中 中山間地域での事業の実施可能性について検討中 	
再掲	住民支え合い活動づくり事業	地域包括ケア推進課
再掲	つどいの場創出支援事業	地域包括ケア推進課
再掲	地域共生社会まちづくり事業	地域包括ケア推進課
再掲	みんなで創る地域公共交通支援事業	総合交通対策担当

01

まちづくり

1-4
防災機能の強化

17	自主防災組織強化支援事業	危機管理課
	<p>自主防災組織は、災害時における「共助」の役割を果たす重要な組織である。このことから、自主防災組織の組織力を高め、自発的な活動を促すとともに地域の防災リーダーを育成し、自主防災組織に配置することで、自主防災組織を支援する。</p> <p>令和4年度 (令和5年3月1日現在)</p> <p>403組織(結成率:86.0%) 防災士配置済組織数:159組織(配置率:39.5%)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「防災訓練メニュー」を提示(難易度設定・防災に関する講座の増加) 自主防災組織研修会開催 【実績】会場参加:109組織(136名)、動画視聴:350回 組織の現状やニーズを把握するためアンケート調査を実施 防災士養成講座実施 防災士フォローアップ研修実施 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の取組みを継続するほか、自主防災組織がより活動しやすい環境の整備に努める。 <p>※中山間地域での自主防災組織数(令和5年4月1日現在)</p> <p>遠野地区:11組織(未結成区なし) 小川地区:16組織(未結成8行政区) 三和地区:11組織(未結成区なし) 田人地区:9組織(未結成区なし) 川前地区:16組織(未結成区なし)</p>	
18	消防団充実強化事業	消防本部(総務課)
	<p>平成26年2月7日の「消防団の装備の基準」の一部改正及びいわき市消防団員被服等貸与規則に基づき、いわき市消防団の現状と地域の実情を考慮しながら、団員の装備について充実・強化を図っている。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 乙種衣ゴム長靴(災害活動用長靴)を配置 配置数950足のうち 遠野地区:156足、小川地区:96足 三和地区:242足、川前地区:96足 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の取組みを継続する 配置数650足のうち 田人地区:134足 	

19	防災対策推進事業	災害対策課
	災害(情報)弱者への支援策として事業を実施する。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 防災ラジオ貸与事業 <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で災害時に情報を入手することが困難な方などを対象に防災ラジオを無償で貸与する。※防災ラジオ1,000台購入 ■ 避難情報自動電話発信システム <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者等に対し、プッシュ型の自動発信電話にて避難を促すことができるシステムを導入し、早期の自主的な避難行動につなげる。 <p>【対象】避難行動要支援者、土砂災害警戒区域内の世帯</p>	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続するほか、避難情報自動電話発信システムの運用開始 ※防災ラジオの貸与実績(令和5年4月1日 現在) <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織代表者・民生委員除く 遠野地区:1台 小川地区:4台 三和地区:0台 田人地区:3台 川前地区:26台

20	新規 町内会等運営サポート事業	地域振興課
	町内会等活動の活性化や運営の負担軽減を図るため、町内会等のデジタル化を推進するほか、町内会等が抱える様々な課題やニーズを把握し、課題解決に向けた取組みを支援する。	
	令和4年度	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 令和5年度は、平地区をモデル地区として事業を実施 ※実施後、検証し、他地区への展開を検討 ✓ デジタル化に向けた支援(町内会役員向けICT研修の実施) <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化は、情報共有の効率化、災害時の安否確認等のコミュニケーションツールとして有効であるため、町内会等の役員等に対し、LINEやZoomの研修会を実施し、町内会内の連絡調整や会議に活用することで、自治会の運営に係る負担を軽減するように支援する。 ✓ 町内会運営の支援 ✓ 町内会の運営に係る困りごとや書類作成等のニーズを把握し、具体的な支援を実施

再掲	次世代交通システムによる交通イノベーション推進事業(お出かけ市役所)	スマート社会推進課
	移動手段がない高齢者等が、支所等まで行かなくても行政サービスが受けられるようニーズに応じたアウトリーチ型の行政サービスを提供する。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 令和3年度に実証を行った田人、川前、中央台地区に、新たに久之浜・大久地区を加え4地区で実証を実施 ■ 提供サービスについて、前年度までの住民票等の発行や各種相談業務のほか、新たにマイナンバーカードの新規申込受付、フレイル予防等を実施 ■ 令和5年度以降、年間を通じてサービスを提供できる環境を整えるため専用車両を購入 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 専用車両を活用し、年間を通じてサービスを提供 田人地区:3回(4/19、5/9、6/2) 川前地区:1回(6/9) 久之浜・大久地区:3回(4/25、5/30、6/22) ※7月以降の日程については調整中 ✓ 関係部署等と連携のもと、サービス提供体制の構築を進め、対象地区やサービスを拡大 ✓ 行政MaaSの新たな取組みとして、市民の健康チェックや、保健師による健康指導等を行うヘルスケアサービス等を推進

21	<p>移動図書館車巡回事業</p> <p>近隣に図書館や書店がなく、来館が困難な市民の方々へ読書環境を提供するため、図書館サービスとして移動図書館車2台による巡回事業を実施し、学校及び公民館等へ図書を搬送する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 移動図書館車2台（いわき号、しおかぜ号）による巡回サービスを実施し、学校及び公民館等へ図書を搬送する。 <p>【いわき号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内郷地区：高野小 ・小川地区：いわき育英舎 ・好間地区：好間四小 ・三和地区：三和保育所、グループホーム笑馬、三和小・中学校、三阪保育所、西村商店（下三坂） ・川前地区：川前公民館、桶売中学校、小白井小・中学校 ・久之浜地区：久之浜こども園・久之浜保育所、久之浜二小、久之浜・大久ふれあい館 ・その他公民館等 全57カ所 <p>【しおかぜ号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勿来地区：川部小 ・遠野地区：遠野保育所、上遠野小学校、入遠野小学校 ・田人地区：田人保育所、田人小中学校、貝泊集会施設 ・その他公民館等 全59カ所 	<p>総合図書館</p> <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する <p>【いわき号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内郷地区：高野小 ・小川地区：いわき育英舎 ・好間地区：好間四小 ・三和地区：三和保育所、グループホーム笑馬、三和小・中学校、三阪保育所、西村商店（下三坂） ・川前地区：川前公民館、桶売中学校、小白井小・中学校 ・久之浜地区：久之浜こども園・久之浜保育所、久之浜二小、久之浜・大久ふれあい館 ・その他公民館等 全60カ所 <p>【しおかぜ号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勿来地区：川部小 ・遠野地区：遠野保育所、上遠野小学校、入遠野小学校 ・田人地区：田人保育所、田人小中学校、貝泊集会施設 ・その他公民館等 全60カ所
22	<p>電子図書館システム事業</p> <p>新たな生活様式を踏まえた非来館型サービスとして、図書館へ来館することなく、パソコンやスマートフォンなどの端末から、電子図書館の専用サイトに接続し、デジタル化された書籍の検索・貸出・返却・閲覧が可能となるインターネット上の図書館サービスを提供する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童図書の充実：子育て世代等への図書館サービスの提供、絵本や図鑑などの児童 図書の充実を図る。 ■ 中高生向け図書の充実：読書離れが進む中高生の電子図書館利用を促進させ、不読率の改善を図る。 ■ 読書バリアフリー法に準拠した利用しやすい図書の充実：文字サイズ拡大機能の活用等により、読書バリアフリー法に準拠したアクセシブルな読書環境の整備に努める。 など 	<p>総合図書館</p> <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する
23	<p>小規模給水施設整備事業費補助金</p> <p>上水道、簡易水道の給水区域外において、水道組合等を設立し、給水人口が51人以上100人以下の給水施設を新設、復旧又は増設若しくは改造しようとする設置者に対し、補助金を交付する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 近年の補助状況としては、遠野地区大平において、災害による復旧のため補助（H28～29年度）。また遠野地区滝字柿ノ沢において、災害による新設のため補助（H28～30年度） 	<p>生活安全課</p> <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 対象地区からの相談に応じて対応する

24	生涯学習情報デジタル発信事業	生涯学習課
	<p>市民の学習機会の拡大と交流促進を図り、生涯学習の振興・発展に寄与することを目的として、生涯学習ポータルサイト「いわきまなびナビ」を構築・運用する。また、公民館講座の動画配信やオンライン講座の実施により、生涯学習に関する情報発信と、多様化する市民の学習ニーズに対応する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ポータルサイトの構築・運用開始(令和5年3月10日公開、運用開始) 動画の配信 <ul style="list-style-type: none"> 市公式YouTube内の「もっと広がる学びの輪 いわきWEB公民館」に、公民館事業等に関する動画の投稿(令和4年度 全12本) <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ポータルサイトの運用 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習課、全37公民館(入遠野、上遠野、小川、三和、田人、川前など)及び生涯学習プラザでサイトを運用し、公民館事業活動報告や講座募集案内、サークル情報など、生涯学習に関する情報を積極的に発信し、市民の学習機会の拡大と交流促進を図る。 動画配信、講座のオンライン対応 <ul style="list-style-type: none"> 公民館講座の動画配信やオンライン講座の実施により、生涯学習に関する情報発信と、多様化する市民の学習ニーズに対応する。 	
25	みんなの市役所デジタル変革事業	情報政策課
	<p>市民利便性の向上と行政運営の効率化により、さらなる市民サービスの向上を目指すため、行政手続オンライン化を推進する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続」のうち、子育て(15手続)、介護(11手続)、被災者支援(罹災証明書)について、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続を可能とする。 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 住民票等の申請手続のオンライン化とあわせて、証明書発行の際に徴収する手数料納付についてキャッシュレス決済をすすめる。市民の利便性向上の観点から件数の多い申請などを優先的に実施することとし、行政手続のオンライン化を一層推進していく。 	
26	携帯電話の不感地域の解消	情報政策課
	<p>過疎地、辺地など地理的に条件不利な携帯電話不感地域における、地域間情報通信格差の改善を目的とし、市街地域と同等の携帯電話サービスを受けられるよう携帯電話不感地域の解消を図る。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 市地域イントラネットの民間開放による事業者の整備負担軽減、令和3年度に整備された中山間地域の光ファイバ回線の活用について事業者へ情報提供を実施するなど、不感地域解消に向けた取組みを実施 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の取組みを継続する 【携帯電話不感地域】※令和5年2月末現在 <ul style="list-style-type: none"> 小川町上小川字戸渡 三和町渡戸字川前 田人町旅人字横川 川前町下桶売字高部 川前町下桶売字下高部 	
27	地域情報化推進事業(インターネット講習会)	情報政策課
	<p>光ファイバー回線が未整備でありICTを利活用できなかった中山間地域居住者や高齢者など、ICTに不慣れな市民の方を対象に、パソコンやタブレットを使ったインターネットやメール等の利用方法と安全・快適に利用するためのセキュリティ及び情報モラル等のICTに関する基礎的な講習会を開催し、インターネット等の普及に努め、地域情報化の普及・啓発及びデジタル・デバイドの解消に向けた取組みを推進する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に光ファイバー回線が整備された市内中山間地域(小川、三和、田人、川前)で、インターネットの利便性や操作等についての講習会を実施 【講座内容】 <ul style="list-style-type: none"> インターネットでできること 家庭内Wi-Fiでできること パソコン等通信機器の基本操作 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の取組みを継続する ※本年度の実施予定については調整中 	

01

まちづくり

1-5
生活機能の整備・
確保・維持

28	教育活動推進事業（市民講座：PC講座・スマートフォン講座）	生涯学習課
	<p>地域住民の生涯学習活動を推進するため、市内公民館において、それぞれの地域の特性を生かした講座や地域の市民団体と連携した事業等を実施する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 小川公民館市民講座 「シニアのためのスマートフォン講座」※全4回 延べ52名受講 「キャッシュレス決済について学ぼう」※全4回 延べ39名受講 ■ 三和公民館市民講座 「初心者向けのスマホ教室」※全4回 延べ24名受講 	<p>令和5年度</p> <p>✓ 各公民館において、それぞれの地域の特性を生かした講座や地域の市民団体と連携した事業等を実施</p> <p>【中山間地域での実施予定】 三和公民館市民講座「スマートフォン教室」（全4回） 大久公民館市民講座「スマートフォン教室」（全2回） ※ 令和5年度後期市民講座で実施予定</p>

01

まちづくり

1-6
里山の保全と自然の共生

29	造林事業費補助金【県補助事業に係る追加補助】	林務課
	<p>森林は、水源地の確保・国土保全・地球温暖化防止等の公益的機能を有しているが、この機能を維持・増進するためには、適正な森林整備が不可欠であり、福島県が森林整備に資するために福島県森林整備補助金を交付した森林所有者に対し、市においても造林事業費補助金を追加で交付する。（市補助率：事業費の10分の1以内）</p> <p>令和4年度</p> <p>【事業実施主体】いわき市森林組合及び各地区造林組合等</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 事業内容：合計：218.17ha 人工造林：8.62ha、除伐：39.97ha、間伐：96.33ha、下刈：69.63ha、枝打ち：3.62ha 	<p>令和5年度</p> <p>【事業実施主体】いわき市森林組合及び各地区造林組合等 事業内容については、事業実施主体であるいわき市森林組合が、森林所有者である各地区造林組合の事業計画を調整して実施。</p>

30	林業・木材産業成長産業化促進対策事業【県交付金の間接補助】	林務課
	<p>意欲と能力のある林業経営体に森林の経営・管理を集積・集約化するとともに、川上から川下までの連携による生産・加工・流通コストの一体的な削減を図るべく必要な支援を行うため、林業・木材産業等振興施設整備事業費交付金を活用し、高性能林業機械のリース導入、木材生産施設・設備の整備、特用林産物生産施設等の整備を実施する事業実施主体に費用（税抜）の1/2又は1/3の補助金を交付する。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1事業者（中山間地域以外の特用林産物生産者）に対し、補助金を交付 	<p>令和5年度</p> <p>✓ 中山間地域（小川地区）の木材産業1事業者、特用林産物生産者1事業者の計2事業者に対し、補助金を交付予定</p>

31	森林整備地域活動支援事業	林務課
	<p>小規模・分散している森林を取りまとめて、一体的に間伐等の森林施業を行う集約化を進め、効率的な林業生産活動につなげていくことを目的に、森林所有者や境界の確認、測量等に係る経費を支援する。</p> <p>令和4年度 【事業実施主体】いわき市森林組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 境界が不明確な森林の境界明確化を図った事業者に対し、補助金を交付 ・三和地区：90ha ・川前地区：60ha（合計：150ha） 	<p>令和5年度 【事業実施主体】いわき市森林組合</p> <p>✓ 現在の取組みを継続する ・三和地区：90ha ・川前地区：60ha（合計：150ha）</p>

32	<p>間伐材利用促進事業</p> <p>森林の公益的機能を発揮させるためには、間伐等の適切な森林整備が必要であるが、間伐の促進のためには、森林所有者の間伐意欲の増進や、間伐コストの低減が必要である。このことから、林内における簡易作業道の開設費の一部を助成し、間伐意欲の喚起と間伐材の搬出・利用を促進する。</p>	林務課
<p>令和4年度</p> <p>【事業実施主体】いわき市森林組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 開設延長 遠野地区：900m、三和地区：3,850m、田人地区：4,000m ■ 間伐面積 遠野地区：5.01ha、三和地区：28.22ha、田人地区：20.17ha 	<p>令和5年度</p> <p>【事業実施主体】いわき市森林組合</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 開設延長及び間伐面積については、事業実施主体であるいわき市森林組合が、森林所有者である各地区造林組合の事業計画を調整して実施。 	
33	<p>鳥獣被害対策事業</p> <p>鳥獣による農作物被害を防止するために設置する有効な資材等の購入に対し支援を行い、本市の農業生産の向上、経営安定化、生産意欲の向上を図る。</p>	生産振興課
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市内農業者に対する電気柵等の鳥獣被害防止資材の購入に係る費用の一部を補助 (遠野1件、小川2件、三和8件、田人1件、川前1件) ■ いわき市鳥獣被害防止対策協議会に対する補助 ■ いわき市鳥獣被害防止対策協議会との連携による農業者を支援(捕獲支援、被害防除) <ul style="list-style-type: none"> ・イノシシ捕獲に対する報奨制度(遠野6件、小川5件、三和15件、川前12件) ・箱わなの貸出し(継続貸与)(遠野12件、小川5件、三和18件、田人3件、川前6件) ・電気柵資材の貸出し(新規貸与)(遠野5件、三和2件、川前8件) 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みの継続・拡充を図る 	
34	<p>イノシシ捕獲報償金交付制度</p> <p>狩猟者が意欲的にイノシシ捕獲等を行える仕組みとして狩猟者に対し、捕獲したイノシシ1頭あたり最大2万円の報償金を交付し、イノシシによる農林業及び生活環境の被害の拡大防止を図る。</p>	環境企画課
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 捕獲目標：3,700頭 <p>【R4捕獲実績】 遠野地区 28頭、小川地区 73頭、三和地区 96頭、田人地区 25頭、川前地区 106頭、</p>	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する 	
35	<p>生物多様性保全普及啓発事業(生物多様性保全普及啓発イベント)</p> <p>市内の自然公園などにおいて、市民を対象とした生物多様性普及啓発イベント(自然探訪会など)を開催する。これまで、湯ノ岳山荘やフラワーセンターなどを会場に親子自然探訪会などのイベントを実施している。</p>	環境企画課
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 小川公民館にて「夏井川親子せせらぎスクール」、背戸岬廊にて「背戸岬廊ネイチャーウォーク」を開催 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 対象地区における事業予定なし 	

36	環境まちづくり担い手育成支援事業	環境企画課
	<p>環境アドバイザー派遣事業については、環境に関して専門的な知識をもつ「いわき市環境アドバイザー」を市民等が自主的に開催する講演会・自然観察会等に派遣することにより、環境保全活動を支援する。</p> <p>自然環境保全担い手・指導者養成事業については、市内の自然公園などを会場とした自然観察会の企画立案やガイド養成等に係る研修会を実施する。</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境アドバイザー派遣事業 アドバイザー登録人数:25名(延べ59名のアドバイザー派遣、受講者数は1,614人) ・三和地区:三和小学校主催「ほたる放流会」に1名(佐川憲一アドバイザー)派遣 受講者数:30名 ・川前地区:㈱いわきの里鬼ヶ城主催「鬼ヶ城山の散策」に1名(草野秀雄アドバイザー)派遣 受講者数:19名 ・田人地区:(一社)いわき観光まちづくりビューロー主催「朝日の原生林の自然について」に1名(古川眞智子アドバイザー)派遣 受講者数:11名 ■ 自然環境保全担い手・指導者養成事業 ・対象地区における事業実施なし 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 環境アドバイザー派遣事業 ・現時点で対象地区における派遣予定なし ✓ 自然環境保全担い手・指導者養成事業 ・対象地区における事業予定なし

再掲	新規 小さな拠点形成支援事業	地域振興課
再掲	共生社会まちづくり事業	地域包括ケア推進課
再掲	みんなで創る地域公共交通支援事業	総合交通対策担当

02

ひとづくり

2-1 住民が主体的に活動する組織の支援

37	まち・未来創造支援事業	地域振興課
	市民活動団体やまちづくり団体等が行う、まちづくりや地域課題の解決のための市民活動に対し、必要な経費の一部を助成する。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 市民活動団体やまちづくり団体等が行う、まちづくりや地域課題の解決のための市民活動に対し、必要な経費の一部を助成 ・中山間地域の補助事業：11件採択（NPO法人MOCCSを含む） 【内訳】三和地区4件 <ul style="list-style-type: none"> 上三坂おじょんこキッズクラブ いわき三和町つむぎの会 おじょんこStyle@上三坂 三和町地域振興協議会 田人地区3件 <ul style="list-style-type: none"> 林林倶楽部、綱木クマガイソウを守る会 黒田不動尊境内クマガイ草育てる会 川前地区3件 <ul style="list-style-type: none"> ビールの里川前プロジェクト推進会 川前町小さな拠点づくり準備委員会(2件) 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組を継続する ・中山間地域の補助事業採択数：9件（令和5年4月1日現在） 【内訳】三和地区5件 <ul style="list-style-type: none"> いわき三和町 つむぎの会 上三坂おじょんこキッズクラブ NPO法人MOCCS、三和町地域振興協議会 おじょんこStyle@上三坂 田人地区2件 <ul style="list-style-type: none"> 黒田不動尊境内クマガイ草育てる会 いわき地区商工会青年部連絡協議会 川前地区2件 <ul style="list-style-type: none"> GENSHI推進委員会 ビールの里川前プロジェクト推進会

38	地域づくり構想の支援	地域振興課
	各支所中心に「地域づくり構想」の進捗確認を行う。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 「地域づくり構想」に位置付けられた事業の進捗状況の整理と新たな課題の抽出を中山間5地区に依頼し、抽出した課題をもとに意見交換を実施 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 各支所を中心に「地域づくり構想」の進捗確認を行い、地区からの要望等を担当課へ共有 ✓ 地区が自ら、「地域づくり構想」の見直しを行う場合には、「まち・未来創造支援事業補助金」により支援 ✓ 支所は地区の状況を確認

02

ひとづくり

2-2 継続的な人材確保と核となる人材の育成

39	中山間地域集落支援員推進事業	地域振興課
	中山間地域の集落の維持・活性化を図るために、各地区の区長からの推薦に基づき、中山間地域集落支援員を配置している。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 配置状況は、遠野地区7名、小川地区3名、三和地区11名、田人地区6名、川前地区8名の計35名 ・遠野地区：「遠野和紙」の紙料栽培や製作、いわき湯本高校との連携、PRなどを実施 ・小川地区：「花いっぱい運動」や「食」を通じた地域交流会として料理教室を実施 ・三和地区：空き家状況の把握、三和小・中学校の学校行事等への参加・協力 ・田人地区：料理教室を通じた近況確認や季節毎に農家レストラン「ひと・たび」を実施 ・川前地区：高齢者の見守りや駅前屋台、鬼ヶ城での紅葉喫茶などを実施 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続するほか、制度の在り方について、支所や集落支援員と意見交換等を実施

02

ひとづくり

2-2
継続的な人材確保と核となる人材の育成

40	明日をひらく人づくり事業	地域振興課
	まちづくりを担う人材育成のための研修や交流会等に関する事業の一部を助成する。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ まちづくりを担う人材育成のための研修や交流会等に関する事業の一部を助成 <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業：8件採択（中山間地域の補助事業は久之浜の1件） 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する <ul style="list-style-type: none"> ・補助事業採択数：11件（令和5年4月1日現在）

02

ひとづくり

2-3
関係人口の創出、移住・定住の促進

41	地域おこし協力隊活動事業	地域振興課
	国の「地域おこし協力隊制度」を活用し、市内6地区に地域おこし協力隊を配置し、地域の活性化を目的とした地域協力活動を行う。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 配置状況は、遠野地区3名、三和地区1名、田人地区3名、川前地区2名の計9名 <ul style="list-style-type: none"> ・遠野地区：遠野和紙の製作技術の継承、和紙の原材料づくり（コウゾ等の栽培・収穫・剥皮等）、伝統工芸遠野和紙・楮保存会の運営支援、和紙活用による遠野地区の活性化に関すること ・三和地区：農産物直売所「三和町ふれあい市場」の支援、SNSを活用した定期的な情報発信による地域振興 など ・田人地区：里山整備のボランティア受入施設の整備、コミュニティハウス「HITO-TABI（ひとたび）」の企画運営、地域の子育て支援に関する取組み、「おふくろの宿」の誘客促進 ・川前地区：川前で栽培した大麦とホップを使用した発泡酒の商品化 伴走型結婚支援の事業化、「いわきの里鬼ヶ城」への誘客につながるイベント企画、運営、情報発信 など 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 配置状況は、江名地区1名、遠野地区3名（追加1名を募集中）、三和地区1名、田人地区0名（2名募集中）、川前地区1名（追加1名を募集中）の計6名 ✓ 現在の取組みを継続するほか、活動期間中の隊員の支援を強化するとともに、卒隊者の支援を行う ✓ 起業、事業継承に要する補助金については、隊員が早期から起業等の準備に着手できるようにするために、任期最終年次及び任期終了後1年に加え、新たに「任期2年目」からも可能にする ✓ 協力隊を活用し、中山間地域の魅力や重要性等を共有する

42	リビングシフト推進事業	創生推進課
	関係人口の創出や移住・定住人口の拡大を図るため、IWAKIふるさと誘致センターが中心となり、移住希望者のニーズにあわせてきめ細かな相談や定住・二地域居住の支援などを行うもの。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 関係人口の創出や移住・定住人口の拡大を図るため、事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談 ・移住イベントでの情報発信 ・IWAKIふるさと留学プログラム ・プチいわき暮らし応援プラン ・移住セミナー ・いわきファンクラブ ・ワーケーションの推進 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続しながら誘致センターを中心に、引き続き、いわきの未来を担う若い世代、特に女性をターゲットとしたUIJターンの促進に取り組む <ul style="list-style-type: none"> 【参考】昨年度の移住実績：28世帯 （中山間地域：1件、その他地区：19件、不明：8件） ※中山間地域の1件については、三和地区（1世帯） ※IWAKIふるさと誘致センター経由の移住実績

43	UIターン支援事業	創生推進課
	本市に住民票を移す直前の10年間のうち、通算で5年以上特別区に在住又は通勤していたなど、一定の要件を満たす方に移住支援金を給付する。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 本市に住民票を移す直前の10年間のうち、通算で5年以上特別区に在住又は通勤していたなど、一定の要件を満たす方に、移住支援金を給付する ※実績：14件（うち中山間地域：0件）	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する
44	空家等対策推進事業	住まい政策課
	本市では、「空家等対策の促進に関する特別措置法」に基づき、平成29年1月に「第一次いわき市空家等対策計画」、令和4年3月に「第二次同計画」を策定し、地域住民の生活環境に影響を及ぼしている空家等への対策のほか、再利用可能な空き家の利活用や流通促進を図るなど、市長を会長として有識者で構成される「いわき市空家等対策協議会」の意見等を踏まえながら、多様化する空き家問題の解決に向け、様々な取組みを継続的に実施している。	
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> ■ 特定空家等除却補助事業 ■ 空き家改修支援事業 ■ 空家等立入詳細調査業務委託 ■ 空家等所有者調査業務委託 ■ 財産管理制度による空家等処分 ■ NPO法人いわき市住まい情報センター（空き家バンク等）の運営 ■ 空き家バンク活用支援事業 ■ 空家等緊急措置事業 	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続するとともに、自治会等と協力しながら官民連携による「地域レベル」での対策を検討し、空き家物件の掘り起こしを図りながら、空き家バンク掲載物件の充実等に努め、空き家の利活用や予防等につなげていく。 ※中山間地域における空き家バンクの登録実績（運用開始 平成30年8月から令和4年度末まで） 遠野地区 1件、小川地区 6件、三和地区 2件、田人・川前地区 0件
45	新規 中山間地域魅力発信事業	地域振興課
	中山間地域の活性化や誘客促進を図るとともに、当該地域を維持することの重要性を市全体で共有するため、中山間地域の情報発信や、ボランティアの活用など都市部住民も課題解決の担い手となり得るような事業参画や交流の仕組みを構築する取組みを実施する。	
	令和4年度	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 中山間地域を維持することの重要性を市全体で共有するための「講演会」、「出前講座」、「市民講座」の実施 ✓ 中山間地域の魅力を発信するために「情報発信拠点の設置」、「レンタサイクルの促進」、「自転車周遊コースの策定支援」、「中山間地域合同イベント「いわきの里山とれたてマルシェ」の開催支援」等を実施 ✓ 都市部住民も課題解決の担い手となり得るような事業参画や交流を図るために「中山間地域ボランティア」を実施

02

ひとづくり

2-4
地域の魅力の再
発見・地域文化の
継承

46	いわきの歴史・文化・伝統を生かした人材育成事業	文化財課
	じゃんがら念仏踊など無形民俗文化財の保存継承を目指し、市内小中学校等において体験学習を実施し、ふるさとの民俗芸能や技術を体験することを通して、郷土愛の醸成と後継者の育成につなげる。	
	令和4年度 ※中山間地域での活用実績なし (活用実績) ・江名小学校:江名の獅子舞体験 ・赤井小学校:赤井諏訪神社の山外舞体験	令和5年度 ✓ 各小・中学校へ事業の周知を行い、活用を促進する
再掲	新規 中山間地域魅力発信事業	地域振興課

02

ひとづくり

2-5
次世代を担う人
づくり(子育て・教
育環境)

47	遠距離児童生徒通学費等補助金	学校教育課
	いわき市小学校及び中学校遠距離通学児童等通学費補助金交付要綱に基づき、補助対象要件を満たす遠距離通学児童生徒が通学のために利用する交通機関の運賃又は徒歩、自転車等で通学する場合の通学に要する諸経費を一部補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と教育機会の均等を図る。	
	令和4年度 ■ 補助対象要件を満たす児童生徒の保護者に対して、学校を通じて通学費に係る諸経費の一部を支給 (遠野地区、小川地区、三和地区、田人地区) ・遠野地区:36人に支給(小学校:32名、中学校:4人) ・小川地区:16人に支給(小学校:16人) ・三和地区:3人に支給(小学校:3人) ・田人地区:10人に支給(小学校:6人、中学校:4人) ・川前地区:支給無し	令和5年度 ✓ 現在の取組みを継続する ※現在、市内小中学校に対して対象となる児童生徒を照会中
48	未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業	教育政策課
	奨学生の経済的負担の軽減を図り、意欲や能力がありながら経済的理由で進学を断念することなく、安心して就業できる環境を整えるとともに、本市の未来を担う若者の定着を図るため、本市に定住して就職する者を対象として奨学金返還のための補助金を交付する。	
	令和4年度 ■ 認定者70名に対して、補助金交付を実施	令和5年度 ✓ 現在の取組みを継続する ✓ 認定者数 147名(令和5年4月1日現在) うち中山間地域在住者 3名(小川地区)
再掲	スクールバス通学支援事業	学校教育課
再掲	新規 中山間地域魅力発信事業	地域振興課
再掲	電子図書館システム事業	総合図書館

49	土曜学習推進事業	生涯学習課
<p>地域の多様な経験・技能を持つ人材・企業・高等教育機関等の協力の下、学校・家庭・地域と公民館が連携し、地域の教育力を高めながら、子どもたちの成長を支えるより豊かな教育環境を提供するため、主として土曜日に、多様な観点から、体系的・継続的な体験プログラムを計画・実施する。</p>		
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 土曜学習実施校及び連携校における体験プログラムの計画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業対象校数：16地区26校 ※中山間地域における実施校は、小川小学校、小玉小学校の2校 ・プログラム数：138講座 ※小川地区土曜学習プログラムでは、全10回(令和4年度は8回実施)のプログラムの中で、以下の内容の講座を実施 <ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史を学ぶ/野外活動(海の生き物探し)/地元工場の見学/農業体験など 		<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続するほか、市内全小学校を対象に事業の拡大を図る <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業対象校数：17地区29校 ※中山間地域における実施校は、小川小学校、小玉小学校の2校 ・プログラム数：170講座

50	担い手・就農人財確保・育成事業	生産振興課
	<p>今後の本市農業を支える認定農業者や新規就農者等、担い手の育成・確保を図るとともに、農業経営体への支援を行い、農業の振興に寄与することを目的とし、情報の収集・情報提供・相談・指導・営農意向調査等を行う。また、関係機関・団体の相互連携・情報共有の強化や、農業後継者の確保に向けた総合的な就農支援体制の強化を図ることにより、今後の本市農業を支える認定農業者、新規就農者等の育成・確保を進める。</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 認定農業者に係る農業経営改善計画の作成支援及び当該計画のフォローアップ ■ 経営改善に係る研修会及び就農相談会等への参加 ■ 就農希望者の伴走型支援 ■ いわき地域就農支援センター運営補助 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みの継続・拡充を図る <p>【参考】認定農業者の地区別内訳 遠野地区：16名、小川地区：2名、三和地区：24名、田人地区：7名、川前地区：9名</p>
51	新規 豊かな森づくり担い手確保育成支援事業	林務課
	<p>森林所有者の林業経営の意欲低下や林業経営体の担い手不足により、荒廃した森林が増加している状況にあることから、スマート林業を導入した費用の一部、担い手確保(育成)に係る費用の一部、林業経営体等が導入する林業機械等の費用の一部を助成し、林業経営の持続的発展及び担い手の確保・育成を促進し、適正な森林整備を図る。</p>	
	<p>令和4年度</p>	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ スマート林業導入支援 ・ICTやDXなどの新技術を活用し、スマート林業に取り組む事業体に対し、費用を補助する。 ✓ 新規就業者支援 ・新規就業者の装備品や資格取得に係る費用を補助するもの。 ・林業アカデミーふくしまの受講者に対し、いわき市内の事業体に就業することを条件にアカデミーに係る費用の一助として交付する。 ✓ 林業機械等導入支援 ・林業機械を購入した林業経営体に対して、費用を補助する。
52	いわき伝統野菜生産拡大推進事業	農政流通課
	<p>本市では、平成22年度より、本市の特色ある伝統野菜にスポットをあて、途絶えようとしている特色ある地域の宝(伝統野菜)を地域資源として次世代に継承するため、種の保存、栽培方法やその調理法、加工法をアーカイブとして整備し、平成28年度からは、重点品目を中心に、生産、流通・消費、連携、地域資源の保護を実施。そのほか、営農技術指導による生産拡大の推進とブランド化、いわき伝統野菜の認知度の向上や他の農作物との差別化を図るためのPR活動を実施している。【中山間地域における主な品目】おすすめきたか(遠野・三和)、さとまめ(田人)、小白井きゅうり(川前)</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 重点品目を中心に、生産、流通・消費、連携、地域資源の保護を実施。そのほか、営農技術指導による生産拡大の推進とブランド化、いわき伝統野菜の認知度の向上や他の農作物との差別化を図るためのPR活動や、磐城農業高校との連携による種の保存を行っている。 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 各地域における生産者・関係機関・団体等と連携し伝統野菜を活用した本市農業の活性化及び地域振興につなげることを目的とし、種の保存と安定供給や品質向上に向け、農業高校と連携した栽培技術の確立と研究を重点項目として実施する。
再掲	間伐材利用促進事業	林務課
再掲	林業・木材産業成長産業化促進対策事業	林務課
再掲	造林事業費補助金	林務課

53	廃校施設等利活用事業	施設マネジメント課
	<p>少子・高齢化の影響や施設の統廃合等により用途を廃止した市の公共施設については、施設の状況や立地地域の意見等を踏まえた上で、市又は民間事業者による新たな利活用を検討し、地域の振興や活性化につなげる。</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 利活用に関する事業者公募の実施（内郷地区） ■ 利活用に関するサウンディング型市場調査の実施（常磐・四倉地区） 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 利活用に関する事業者公募の検討（常磐・四倉地区） ✓ 新たに用途を廃止した施設に関する利活用等の協議・検討（四倉地区ほか）
54	ゼロカーボン・アクション促進事業	環境企画課
	<p>市民等のゼロカーボンアクションによるライフスタイルの脱炭素化を目指し、太陽光発電システム等の住宅用再生可能エネルギー設備及び、燃料電池自動車等の次世代自動車等の導入費の一部を補助することで、市民のライフスタイルに関わる脱炭素化を促進し、自然環境への負荷を軽減するとともに、水素等の次世代エネルギーの利活用拡大にも取り組む。</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 住宅用再生可能エネルギー設備導入費の一部補助 ■ 次世代自動車等の導入費の一部補助（期間内に太陽光と合わせて導入） <p>※令和4年度までは、住宅用再生可能エネルギー設備については、環境負荷軽減機器導入促進補助事業として、次世代自動車等については、ゼロカーボンドライブ補助事業として実施。</p>	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する
55	風力関連産業推進事業	産業みらい課
	<p>市内企業のレベルアップ（内発的成長）や外部リソース（ヒト・チエ）との連携の促進により稼ぐ力の向上を図るため、風力発電関連産業を創出・集積する。具体的には市内企業の風力市場への参入促進、市内の学生等が風力関連企業へ就職しやすい環境を整えるため、本市と連携協定を締結している東大先端研と連携しながら、市内企業の育成・支援、若手人材の育成に取り組む。</p>	
	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市内企業に対する資格取得支援 ■ いわき風力産業推進協議会及びいわきウインドバレー推進協議会と連携した参入支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業向け風力関連セミナー等の実施 ・市内企業と風力関連産業界とのマッチング支援 など ■ 福島高専をはじめ市内工業高校等と連携した風力教育プログラムの実施 など 	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する
		
再掲	地域おこし協力隊活動事業	地域振興課

56	スポーツを軸とした地域創生推進事業	創生推進課
	<p>スポーツを地域の新たな経済エンジンとして、人の流れの創出や、地域経済の好循環拡大に向け、アウトドア・スポーツツーリズムの推進等に取り組む。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 観光交流人口の回復に向け、マリンスポーツなど本市独自のアウトドア・スポーツツーリズムを展開。市場調査等の結果を踏まえ、市内外の民間事業者等と連携しながら、新たなアウトドアコンテンツの創出・定着に向けた取組みを推進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアコンテンツ制作 (遠野和紙 紙漉き体験、背戸峨廊トレッキング など) ・モデルイベントの実施・検証 ・人材育成事業 ・情報発信事業 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する <ul style="list-style-type: none"> ・モデルイベントの実施・検証(小川地区)小玉ダムでのカヤック体験 ・人材育成事業:こだま湖利活用に係る意見交換会 ・情報発信事業:アウトドアコンテンツカードパンフレットやWEB整備などによる情報発信 	
57	観光誘客促進事業	観光振興課
	<p>震災、原発事故及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した本市の観光交流人口の回復に向けて、自治体として観光面における基本的な環境を整備するとともに、本市の伝統的なイベントを始めとした各種事業を実施、誘客促進を図る。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ いわき市総合観光案内所の運営 ■ いわきおどりの開催 ■ 海開き式の開催 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在の取組みを継続する 	
58	サイクルツーリズム推進事業	観光振興課
	<p>近隣圏域を中心にリピーター確保が見込まれるサイクルツーリズム促進に向けた取組み(誘客促進や受入体制整備、多様な情報発信等)を実施し、観光関連産業の活性化につなげる。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ サイクルステーション運営支援時補助金の交付 ■ サイクルツーリズム推進事業調査分析・誘客等促進 ■ アプリ内ポータルサイト構築・立ち寄りスポット追加 ■ サイクリストつづ募集業務委託 登録数:遠野 1ヶ所、小川 4ヶ所、三和 1ヶ所、田人 7ヶ所、川前 4ヶ所 <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ サイクルステーション魅力向上講習会開催業務 ✓ サイクリングプロモーション業務 ✓ サイクルフォトコンテスト開催業務 	
再掲	地域おこし協力隊活動事業	地域振興課
再掲	リビングシフト推進事業	創生推進課
再掲	新規 中山間地域魅力発信事業	創生推進課